

# 重点戦略評価シート

## 重点戦略 1 協働のまちづくりと地域力のアップ

目的	「公共を皆で担う」という理念のもと、まちづくりの主役である市民の参画と協働の取組を拡大するとともに、「地域力アップ」に様々な視点から取り組み、地域の力を活かしたまちづくりを進める。
重点戦略に位置付ける基本目標（まちづくり宣言）	基本目標（まちづくり宣言）
	1. 市民活動日本一を目指したまちづくり（重点施策）
	2. 市民みんなで考え、つくる、わかりやすいまちづくり
	3. 地域の力を活かした、地域が輝くまちづくり

## 【評価結果】

### 1. まちづくり宣言ごと評価結果及び重点戦略総括評価結果

まちづくり宣言	主要事業名	主要事業の評価	点数	まちづくり宣言ごとの評価					重点戦略総括評価	
				順調	概ね順調	遅れている	見直しが必要	満点に対する割合 合計点数÷満点		宣言評価
1	まちづくりバンク・ポイント制度の構築	概ね順調	3	1	4	0	0	80.00%	B	B 概ね順調
	協働事業提案制度	概ね順調	3							
	公共施設里親制度の拡充	順調	4							
	市民活動の支援	概ね順調	3							
	市民活動の啓発	概ね順調	3							
2	自治基本条例の制定	概ね順調	3	1	5	0	0	79.17%	B	
	政策情報誌の発行	順調	4							
	情報発信システムの構築	概ね順調	3							
	新しい市政モニター制度の構築	概ね順調	3							
	市公式ホームページの充実と幅広い活用	概ね順調	3							
3	市民参画の機会拡大	概ね順調	3	4	2	0	0	87.50%	A	
	中核的な地域コミュニティの形成	順調	4							
	まちづくりバンク・ポイント制度の構築	概ね順調	3							
	地域担当職員制度の導入	順調	4							
	地域活動拠点の充実	順調	4							
	新たなまちづくり補助金制度の活用促進	概ね順調	3					22/24点		
	地域住民の意識啓発	順調	4							満点に対する割合 合計点数÷満点 83.82% (57/68点)

### 3. 重点戦略取組状況

【総括】
協働のまちづくりと地域力のアップを目指し、多種多様な施策・事業を展開しており、重点戦略を構成する主要事業のうち全ての事業において「順調」若しくは「概ね順調」と評価している。 なかでも、市民活動へのきっかけづくりとなる「まちづくり・ポイント制度」や市民活動団体と協力者をつなぐ「まちづくり・つなぐネット制度」を構築し、市民のまちづくりへの参加を促進する新たな事業として積極的に取り組んできている。また、協働のまちづくりを進めていくための基本的なルールとして「まちづくり基本条例」を制定し、普及啓発活動に取り組んでいる。また、11地区で中核的な地域コミュニティ設立され、地域担当職員や施設の整備などの支援を受けながら、活発な地域コミュニティ活動が進められている。 そのほかにも、市民活動に対する補助金交付等の資金的支援や市民活動拠点の環境整備、協働事業提案制度や地域担当職員制度など行政との連携による事業推進等の取組が進められてきている。また、市民の市政への関心を高め、市民参画を促進する取組や市民活動を促進する普及啓発の取組も様々な形態で取り組んできており、協働のまちづくりと地域力のアップに向けた取組は概ね順調に進捗している。 今後も、市民の積極的なまちづくり参加に向けて、地域と連携を図りながら「地域力アップ」を目指し、積極的な事業展開と各種事業の周知に努める必要がある。
【優先プロジェクト取組状況】
◎まちづくりバンク・ポイント制度の構築 市民活動を活性化するための事業として「まちづくりポイント制度」を構築し、平成25年度（H26.1月）より運用を開始。その後、制度利用促進のため、制度の周知やポイント還元メニューの充実等の取組を進めるとともに、市民活動団体と協力者をつなぐ制度「まちづくりつなぐネット」制度を構築、平成27年度より運用を開始した。
◎自治基本条例の制定 市民との意見交換等の重要性を踏まえ、市民参加による議論とプロセスを重視した条例づくりを進め、平成26年度にまちづくり基本条例を制定した。その後、条例に対する市民の理解を深めるとともに、条例の市民への浸透に向けて普及啓発の取組を進めている。
◎中核的な地域コミュニティの形成 地域内での調整段階にある2地区で設立準備会が未設置ではあるが、全13地区中11地区で中核的な地域コミュニティを設立。地域担当職員や活動拠点となる施設の整備など地域活動充実・促進のための支援を受けながら、地域コミュニティ活動の取組が進められている。未設立の2地区においては、1地区は設立準備会を立ち上げ、平成30年度の設立に向けて取り組んでおり、残る1地区も地域内の勉強会などが行われており、各住民自治組織の意向や動向を注視しながら、意見交換会等の支援を継続していく。

### 3. 行政経営評価委員会の主な意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動日本一、子育て環境日本一とともに、「日本一」を目指すということであれば、他自治体と比較できるデータの把握・提示が必要。</li> <li>・この項目に限らず、数値目標の設定において理想値のような目標値を設定しては意味がない。現実に即した目標値設定が望ましい。</li> <li>・進捗状況評価シートだけでは事業進捗に関する詳細が分かりにくい。進行管理シートにあるような実施行程に対する取組状況表のようなものや取組指標などの分かり易く工夫した記載をすることにより、数値に現れない部分への納得が増すのではないかと。</li> <li>・協働事業提案制度については、提案件数が低調になっていることも含め、制度の活性化に向けた改善を図っていくべき。</li> <li>・そもそも市民の市政への関心が低いと感じている。原因は、現状としてそれほど困っていないこと、将来に向けた自助・公助・共助の必要性を感ぜていないことが考えられ、具体的事例を挙げるなどしてそれらの周知を図っていくことが必要。</li> <li>・多くの事業で、新たな取組も含め様々な取組がされているが、それらの取組が市民に認知されていない面があり、アンケート結果に繋がっていないと考える。いずれの取組も、市民に広く知ってもらうための周知が重要である。</li> </ul>
--

ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進捗状況評価シート

<b>重点戦略</b>	1 協働のまちづくりと地域力のアップ
まちづくり宣言（基本目標）	1 市民活動日本一を目指したまちづくりを進めます。
宣言が目指すまちの姿	市民一人ひとりがまちづくりの担い手として意識を持って行動し、他に誇れる活発な市民活動により、まちが支えられています。

1 総括評価

進捗状況評価	B	評価コメント
		まちづくりポイント制度の運用に加え、事業開始2年目となる「まちづくり・つなぐネット」事業が初年度の4件を上回る9件の橋渡し実績とするほか、公共施設里親制度の周知・募集活動に努めてきた結果、登録団体数を着実に増やし目標を達成、また、市民活動に対する支援・啓発に努めた結果、市民活動団体数や市民活動センター利用者数も目標を達成し、順調に進捗している。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要		今後の方向性（改善策）
		引き続き、市民活動日本一を目指し、既存事業の運用など市民活動の啓発・支援に努め、各制度の活用促進を図っていくとともに、近隣自治体との交流等により新たな取組の検討を進める。提案件数が低調である協働事業提案制度については、制度が有効に機能するよう、見直しも含めた検討の必要がある。

2 主要事業の概要

主要事業名【担当課】	実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<b>優先プロジェクト</b> まちづくりバンク・ポイント制度の構築 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP1参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ポイント制度は、小学生対象の新たな交換メニューとして「まいりゆうクリアファイル」を作成したり、新たな方法での制度の周知活動等を行った。ポイントシール交付申請件数も運用開始から着実に伸びている。運用2年目のつなぐネットについても昨年の協力者に引き続き登録してもらうことで活動実績につなげることができた。
協働事業提案制度 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP2参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	審議過程を理解・共有化するため担当課に第1回目の会議から出席してもらったことでスムーズな事業実施につながったと思われる。また、行政提案については、募集の時期を例年より早め、併せて各課ヒアリングを行い1件の提案があがったことから、今後も制度の趣旨を十分周知し、また見直しも視野に入れ運用を検討していく。
公共施設里親制度の拡充 【施設整備課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP3参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	住民自治組織等への里親活動の参加の呼びかけや市公式ホームページ、広報誌による、制度の周知を実施した。また、里親制度の導入から13年が経過し、既存団体が高齢化や後継者不足のため、里親活動を辞退するという新たな問題への対策が必要となる。
市民活動の支援 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP4参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市民活動ステップアップ補助金を1団体に交付した。今後も、助成金セミナーや交流会、市広報紙や市公式ホームページを制度を広く周知し、設立後間もない団体に対し積極的に資金面での支援を推進していく。また、市民活動センター指定管理者である茨城県南生活者ネットと随時協議を行い、円滑な管理運営に努めていく。
市民活動の啓発 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP5参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「市民活動フェア」では新たな企画として「式秀親方とおかみさんのトークショー」を行い、多くの観客を集め会場を沸かせた。市民活動センターの来館者数も2万人を超え、ほぼ飽和状態となっていることから、今後はつくば市ほか近隣の市民活動センターと交流会等を開催し、その中で新たな取り組みを見出していきたい。

3 取組状況や成果に関する指標

指標	実績値、推移、他自治体比較など
まちづくりポイント制度 交換件数・寄付件数	平成27年度 交換件数151件、寄付枚数3,202枚（奨励金支給：12団体） 平成28年度 交換件数783件、寄付枚数6,349枚（奨励金支給：22団体）
公共施設里親制度団体数	龍ヶ崎市：88団体 つくば市59団体／守谷市55団体／取手市50団体／阿見町33団体／牛久市18団体 つくばみらい市10団体／石岡市8団体／土浦市5団体

#### 4 数値目標の達成状況

##### (重点施策) 市民活動やボランティア活動に参加したことがある市民の割合 (%) 【市民協働課】

☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
→80.0	—	—	75.2	—	69.1
現状評価	現状分析と改善策				
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	まちづくりポイント制度においては対象活動の申請が年々増加し、またポイントシール初年度配布分の失効期限ということもあり交換もそうかしており、市民活動へのきっかけづくりとしての成果が表れていると思われる。「まちづくり・つなぐネット」については登録の促進や様々な方法での周知が必要である。				

##### (1) 市民活動への支援や参加できる機会に満足している市民の割合 (%) 【市民協働課】

☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
19.9⇒29.9	—	—	25.2	—	24.5
現状評価	現状分析と改善策				
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「まちづくりポイント制度」及び「まちづくり・つなぐネット」の運用により、より多くの市民活動への参加が図られた。2年目となる「まちづくりつなぐネット」は、協力依頼のあった団体の年間計画を提示した結果、9件の橋渡しが成立した。今後も広報紙、SNS、web等で積極的に周知活動を行う。				

##### (2) 市民提案型協働事業への提案件数 (件) 【市民協働課】

☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
3⇒6	4	2	1	3	5
現状評価	現状分析と改善策				
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	今年度は新たな提案が5件あり、審査委員会においても、活発な審議が行われて4件が平成29年度の実施事業に決定された。今後も提案件数が低調にならないよう、本年度から新たに始めた事業報告会、また広報媒体等で広く制度の周知を図っていく。				

##### (3) 行政提案型協働事業への提案件数 (件) 【市民協働課】

☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
2⇒5	0	1	0	0	0
現状評価	現状分析と改善策				
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	庁内各課からの提案がないことや、提案があっても市民からの応募がないことなど、協働事業そのものがうまく稼働していない状況であるため、制度の周知とともに、早い段階から各課からの提案募集を行うなど、提案数増加に努めていく。				

##### (4) 市民活動センター登録団体数 (団体) 【市民協働課】

★ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
50⇒60⇒110	72	92	106	115	123
現状評価	現状分析と改善策				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	指定管理者である特定非営利活動法人茨城県南生活者ネットのノウハウやネットワークにより目標値は昨年度途中で達成し、新目標値の120団体も年度途中で既に達成することができた。				

##### (5) 公共施設里親制度登録団体数 (団体) 【施設整備課・下水道課】

★ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
68⇒82	75	74	75	83	88
現状評価	現状分析と改善策				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	制度の周知活動や募集活動を継続的に実施してきた結果、市民の里親制度への関心が高まり、今年度目標値を達成することができた。今後も、周知、募集活動を充実させながら、高齢化や後継者不足の対策を図る。				

##### (6) 市民活動センター延べ利用者数 (人) 【市民協働課】

☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
5,475⇒7,118⇒19,200	16,276	17,966	19,075	22,071	20,668
現状評価	現状分析と改善策				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	特定非営利活動法人茨城県南生活者ネットのノウハウやネットワークにより利用者は年々増加し昨年度には目標値を大幅に上回り目標達成となったが、今年度は一部団体が別の公共施設へ利用を変更したことにより若干人数減となった。				

※ ☆印の場合:各年度単位での目標値及び実績値。★印の場合:最終年度末の累計による目標値。又、当該年度末までの累積による実績値。



ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進捗状況評価シート

<b>重点戦略</b>	1 協働のまちづくりと地域力のアップ
まちづくり宣言（基本目標）	2 市民みんなで考え、つくる、わかりやすいまちづくりを進めます。
宣言が目指すまちの姿	市民と行政が目標を共有し、共通認識のもと、共に知恵を出しあうまちづくりが実践されています。

1 総括

進捗状況評価	B	評価コメント
		市民への伝わりやすさ、内容の充実など改善を図った政策情報誌による政策的取組に関する情報発信、メール配信サービスやSNSを活用した積極的な情報発信など順調に取組が進められており、メール配信登録数の順調な伸びからも市民への浸透が見受けられる。また、かたらい広場の活用が若干低迷しているものの、近隣自治体と比べて、首長との懇談会等の開催数は決して少なくない。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要		今後の方向性（改善策）
		市政モニター制度の回答率を上げ、有効性を高めるためにも、定期的アンケート実施や集計結果の配信などによる登録者の参加意欲の維持・向上を図る必要がある。また、市公式ホームページからの情報取得を促進するために、スマートフォン対応やアンケート機能について検討を進める必要がある。

2 主要事業の概要

主要事業名【担当課】	実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<b>優先プロジェクト</b> 自治基本条例の制定 【企画課】 <small>※平成27年度完了事業</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	懇談会や意見交換会など、市民との対話を重視したプロセスを経て平成26年12月に条例を制定（翌年9月施行）した。以後、有識者による講演会の開催や公共施設へのリーフレットの設置など、条例への理解浸透を図る取組を進めてきた。今後も、市民への周知啓発に努めるとともに、条例に基づく市政運営を行っていく。
政策情報誌の発行 【企画課・情報政策課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP6参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	政策情報誌を4回発行し、市の施策や事業などの政策的な取り組みについて、広く市民に情報発信した。また、政策情報誌の掲載内容等に対する課題を踏まえるとともに、情報発信する内容を明確化するため、構成内容や発行回数などの考え方を整理し、より充実した内容に見直しを行った。
情報発信システムの構築 【情報政策課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP7参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	メール配信サービスの登録者は年々増加し、SNSによる情報発信は定着しつつある。課題としては、災害時に有効活用できるように、日頃からスマートフォンやタブレットを活用すること、及び災害時に双方向性ツールとしてSNSを有効的に活用することである。
新しい市政モニター制度の構築 【市長公室】 <small>※成果報告書 進行管理シートP8参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	Webモニター制度によるアンケート調査を9回実施した。各アンケートの回答率が下降傾向であることから、定期的にアンケートを実施するほか、集計結果を配信するなど、Webモニターの参加意欲の維持・向上を図る必要がある。
市公式ホームページの充実と幅広い活用【情報政策課】 <small>※成果報告書 進行管理シートP9参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	アクセシビリティに考慮した記事の作成については、概ね良好な状態である。龍ヶ崎ブランドのイメージ向上を図るため、シティセールス課において、従前の定住促進サイトを「子育てたつのこアクション」へリニューアルし、公開した。アンケート機能の活用には、機能改善が必要であり、今後の課題とする。
市民参画の機会拡大 【市長公室】 <small>※成果報告書 進行管理シートP10参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	かたらい広場は、広報紙等で周知を図ったが、申し込みが低調であった。一方、地域ごとの市長との意見交換会は、概ね目標を達成し、また、市内立地企業との懇談会については、目標数を超えて開催している。市民の市政運営への参加を促進するため、かたらい広場や市長との意見交換会の一層の周知強化が必要である。

3 取組状況や成果に関する指標

指 標	実績値、推移、他自治体比較など
メール配信サービス登録者	H24年度末：4,993人 平成25年度末：6,408人 H26年度末：7,945人 平成27年度末：9,670人 H28年度末：10,418人
首長との懇談会・座談会	43回（龍ヶ崎市） 石岡市：19回、牛久市：18回、土浦市・つくばみらい市：9回 守谷市・阿見町：5回、つくば市：4回

#### 4 数値目標の達成状況

(1) まちづくりへ気軽に参加できる機会に満足している市民の割合 (%) 【市民協働課】						
☆	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	20.0⇒25.0	—	—	24.7	—	23.0
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「まちづくりポイント制度」の申請も毎年増加し、シールの配布枚数も顕著に増加していることから、市民活動の裾野は着実に広がっていることと思われる。平成27年度から気軽に参加できる取り組みとして開始した「市内一斉清掃」の継続を検討していく。また、制度の周知活動を積極的に行っていく。				
(2) 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は得られていると感じている市民の割合 (%) 【情報政策課】						
☆	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	72.1⇒77.1	—	—	71.9	—	68.9
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	61歳以上において情報を得られていると感じている人は7割を超えている一方、若い世代は4割〜5割程度である。近年、情報を取得する手段が多様化している傾向にあることから、様々なメディアを使い分け、届けたい対象に情報が届くよう対象や狙いをはっきりさせて情報発信していく必要がある。				
(3) 行政情報メール配信登録アドレス数 (件) 【情報政策課】						
★	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	—⇒10,000	4,993	6,408	7,945	9,670	10,418
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	携帯電話、スマートフォン等の普及や情報取得の手軽さなどから、メール配信サービスの登録者数は順調に増加している。未登録者をはじめ、転入者や事業者などへの登録を促進するため、引き続き、イベントや市広報紙等を活用しながら、メール配信サービスの制度や取組を周知啓発していく。				
(4) 市公式ホームページの年間アクセス件数 (件) 【情報政策課】						
☆	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	1,141,543⇒1,484,000	1,478,428	1,330,180	1,140,825	1,304,499	1,240,955
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	平成25年11月の市公式ホームページのリニューアル(算出方法も変更)以降、年間アクセス件数は同程度で推移している。訪問者、とりわけリピーターの増加を図るためには、更新頻度やサイトの見易さはもとより、コンテンツの配置、スマートフォンへの対応なども必要と考えられる。				
(5) 市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められていると感じている市民の割合 (%) 【市民協働課】						
☆	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	27.3⇒37.3	—	—	26.8	—	—
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市民と市が協働で実施する事業の提案を募集する「協働事業提案制度」の実施や「公共施設里親制度」等を充実させていくことが目標値に向けての上昇につながると考えていたが、双方とも伸び悩み、目標値への達成は困難と思われる。協働事業に関して更なる市民への周知が必要である。				
(6) 市民アンケート等の回答率 (%) 【企画課】						
☆	ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
	41.6⇒50.0	—	—	44.8	—	40.4
	現状評価	現状分析と改善策				
	<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	10代から30代の若い世代の回答率が低調であることから、目標値には届いていない。情報発信や広聴活動の拡充を図っており、市政への関心は高まっているものとする。今後も継続して、市民の参加や広聴の機会を増やすなどして、市民の市政への関心を高めていく。				

※ ☆印の場合:各年度単位での目標値及び実績値。★印の場合:最終年度末の累計による目標値。又、当該年度末までの累積による実績値。

ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進捗状況評価シート

<b>重点戦略</b>	1 協働のまちづくりと地域力のアップ
まちづくり宣言（基本目標）	3 地域の力を活かした、地域が輝くまちづくりを進めます。
宣言が目指すまちの姿	住民自治組織を中心に、地域の多様な主体が連携し、活発な地域コミュニティ活動が展開され、地域住民が住み慣れた地域でいきいきと暮らしています。

1 総括評価

進 捗 状 況 評 価	A	評価コメント
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	<p>地域内での調整段階にある2地区で設立準備会が未設置ではあるが、11地区で中核的地域コミュニティが設立され、地域担当職員や活動拠点となる施設の整備など地域活動充実・促進のための支援を受けながら、地域コミュニティ活動の取組がされている。また、研修会や事例発表会の開催など、地域住民の意識啓発の取組も順調に進んでいる。</p> <p style="text-align: center;">今後の方向性（改善策）</p> <p>中核的地域コミュニティ未設立の2地区において、各住民自治組織の意向や動向を注視しながら、意見交換会を実施していく。また、まちづくりポイント制度やまちづくり・つなぐネットの利用促進のため、各種媒体を使った積極的周知PRに努めていく必要がある。</p>

2 主要事業の概要

主要事業名【担当課】	実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<b>優先プロジェクト</b> 中核的な地域コミュニティの形成 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進捗管理シートP11参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	全13地区のうち11地区において中核的な地域コミュニティを設立し、活発な活動が進められている。残りの2地区のうち、1地区については設立準備会が立ち上げられ、平成30年度の設定に向けて動き出し、もう1地区についても地区内の勉強会など行われていることから、今後も地区の状況に応じて意見交換会等を行っていく。
<b>優先プロジェクト</b> まちづくりバンク・ポイント制度の構築 【市民協働課】（再掲） <small>※成果報告書 進捗管理シートP12参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ポイント制度は、小学生対象の新たな交換メニューとして「まいりゆうクリアファイル」を作成したり、新たな方法での制度の周知活動等を行った。ポイントシール交付申請件数も運用開始から着実に伸びている。運用2年目のつなぐネットについても昨年の協力者に引き続き登録してもらうことで活動実績につなげることができた。
地域担当職員制度の導入 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進捗管理シートP13参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	中核的な地域コミュニティは11地区が設立し、地域担当職員55名がそれぞれの地区における会議、イベントなどに参加している。制度運用開始から4年が経過し、課題を踏まえた運用の見直しが必要である。
地域活動拠点の充実 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進捗管理シートP14参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	トイレ改修や非常照明・外灯器具の交換、非常階段塗装など、当初予定した工事に加えて緊急的な対応工事も含め5件のコミュニティセンターの修繕工事を行い、施設機能の維持に努めた。また、平成28年度は利用団体がなかったものの、地域集会施設の全面改築に対する助成も含め、今後も地域活動拠点の充実に努めていく。
新たなまちづくり補助金制度の活用促進 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進捗管理シートP15参照</small>	<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	地域づくり補助金制度について行政事務説明会において資料を基に説明し、周知を図った。交付対象の24組織のうち、申請のあった14組織に地域づくり補助金を交付し、住民自治組織の活動を財政的に支援した。
地域住民の意識啓発 【市民協働課】 <small>※成果報告書 進捗管理シートP16参照</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	水害に対する講演会を住民自治組織及び自主防災組織と共催し、防災に関する知識を高めた。さらに地域住民自らが活動を発表し、外部講師からの講評をいただくなど、住民主体の活動への一助となった。講演会や研修会の方法については、活動の進捗を考慮しながら検討する必要がある。



### 3 取組状況や成果に関する指標

指標	実績値, 推移, 他自治体比較など
まちづくりポイント制度交換件数・寄付件数	平成27年度 交換件数151件, 寄付枚数3,202枚(奨励金支給:12団体) 平成28年度 交換件数783件, 寄付枚数6,349枚(奨励金支給:22団体)
龍ヶ崎市住民自治組織研修会の実施	豪雨災害や水害などの講演会に約800人が参加。 (龍ヶ崎市防災会議との共催, 8月11日文化会館大ホール)

### 4 数値目標の達成状況

(1) 地域の人々がふれあい, 交流できる機会・内容に満足している市民の割合(%)【市民協働課】						
☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	
23.4⇒28.4	—	—	27.9	—	26.2	
現状評価	現状分析と改善策					
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	中核的な地域コミュニティや住民自治組織における交流事業として, イベント的な夏祭りや餅つき大会などの活動ほか防犯パトロールや防災訓練などの安心安全のまちづくりを行い住民相互の交流を図っている。役員・協力者など高齢化が進んできている地域では, 若者の参加を促進する必要がある。					
(2) 地域での助け合いやボランティア活動に満足している市民の割合(%)【市民協働課】						
☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	
25.6⇒30.6	—	—	29.5	—	28.9	
現状評価	現状分析と改善策					
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	各地区の中核的なコミュニティ活動では, さまざまな活動が実施され住民主体の活動が定着しつつある。住民同士が日常生活でのちょっとした困り事を地域で助け合う活動が3地区で活動している。今後も他の地域コミュニティでも助け合い活動が出来るような仕組みを構築する必要がある。					
(3) 中核的な地域コミュニティ設立地区数(地区)【市民協働課】						
★ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	
0⇒13	0	7	8	9	11	
現状評価	現状分析と改善策					
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	全13地区のうち11地区において中核的な地域コミュニティを設立し, 活発な活動が進められている。残りの2地区のうち, 1地区については設立準備会が立ち上げられ, 平成30年度の設立に向けて動き出し, もう1地区についても地区内の勉強会など行われていることから, 今後も地区の状況に応じて意見交換会等を行っていく。					
(4) 市民活動への支援や参加できる機会に満足している市民の割合(%)【市民協働課】						
☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	
19.9⇒29.9	—	—	25.2	—	24.5	
現状評価	現状分析と改善策					
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「まちづくりポイント制度」及び「まちづくり・つなぐネット」の運用により, より多くの市民活動への参加が図られた。2年目となる「まちづくりつなぐネット」は, 協力依頼のあった団体の年間計画を提示した結果, 9件の橋渡しが成立した。今後も広報紙, SNS, web等で積極的に周知活動を行う。					
(5) 市民と市がお互いの信頼のもと, 連携・協力したまちづくりが進められていると感じている市民の割合(%)【市民協働課】						
☆ ベース値と目標値	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	
27.3⇒37.3	—	—	26.8	—	—	
現状評価	現状分析と改善策					
<input type="checkbox"/> 達成(新目標値設定) <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市民と市が協働で実施する事業の提案を募集する「協働事業提案制度」の実施や「公共施設里親制度」等を充実させていくことが目標値に向けての上昇につながると考えていたが, 双方とも伸び悩み, 目標値への達成は困難と思われる。協働事業に関して更なる市民への周知が必要である。					

※ ☆印の場合:各年度単位での目標値及び実績値。★印の場合:最終年度末の累計による目標値。又,当該年度末までの累積による実績値。